

# Autodesk® Infrastructure Design Suite

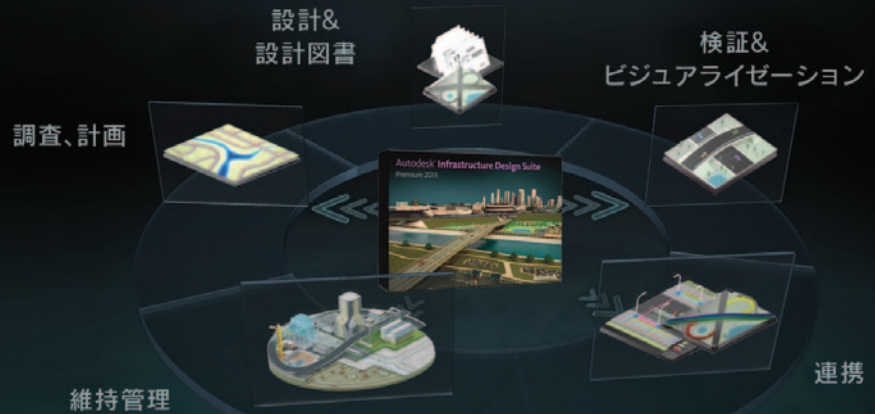
土木インフラ業界のためのオートデスクBIMソリューションで  
優れたビジュアライゼーションを実現

都市内の交通網、ユーティリティ、土地開発、  
河川を表現レンダリング。設計プロセスで  
はAutodesk® 3ds Max® Designを含む  
Autodesk® Infrastructure Design Suite  
製品を使用

Autodesk®

# 調査、計画、設計、施工、維持管理。すべてを土木インフラのためのBIMソリューションで

- **調査、計画** — CADデータとGISデータを利用、統合して、解析およびより多くの情報に基づいた意思決定を行う
- **設計&設計図書** — より多くの設計案を検討し、実現可能性、パフォーマンスを分析して、より整合性のとれた設計図書を作成する
- **検証&ビジュアルイゼーション** — レンダリングとアニメーションを作成して、設計の検証、設計意図の伝達、より説得力のあるプレゼンテーションの作成を行う
- **連携** — 複数のデータソースからモデルを統合して、施工手順の確認と計画を行う
- **維持管理** — インテリジェントなインダストリモデルを用いて、より信頼性の高い属性情報を維持する



## こんな問題を抱えていませんか？

- ・ 整合性のとれた一貫性のある情報を用いずにプロジェクトを計画、設計、施工しているために、潜在的なリスクとコストが増加している
- ・ データが複数の場所に、複数の形式で保存されているため、現況を理解するのが困難である
- ・ 設計プロセス中に、業界規格および設計基準を遵守、適用するのが困難である
- ・ 情報共有の手段が非効率的なため、時間のロスと無駄な繰り返し作業が発生している
- ・ ビジュアルイゼーション、シミュレーション、解析といった、モデルベースの設計のメリットを十分に活かしていない
- ・ 設計案の実際の外観および性能を関係者に理解してもらうのが困難である
- ・ プロジェクトチームが、関係者の承認を得たり新規ビジネスを獲得するための説得力のあるプレゼン資料を簡単に作成できない
- ・ 着工後に設計上の問題が見つかり、プロジェクトのコストが上昇している

Autodesk Infrastructure Design Suiteを導入すれば、これらの問題を克服し、ビジネスを改善することができます。詳細は、[www.autodesk.co.jp/infrastructuredesignsuite](http://www.autodesk.co.jp/infrastructuredesignsuite) をご覧ください。

## 土木およびユーティリティ、GISの調査、計画、設計、施工、維持管理のための包括的なソフトウェアソリューション

Autodesk Infrastructure Design Suiteで、土木インフラのためのBIMソリューションのメリットを体感してください。BIMは、道路、鉄道、ユーティリティ、土地開発、河川プロジェクトに従事する人々のためのインテリジェントモデルベースのプロセスです。プロジェクトをより深く把握できるため、概念から完成まで、プロジェクトをより迅速かつ経済的に実現して、環境への影響を軽減できます。

- ・ よりの確かな考察に基づく計画立案と管理
- ・ インテリジェントなモデルベースのツールを利用して、スマートかつ迅速に設計
- ・ 統合された分析およびシミュレーションによるプロジェクトのパフォーマンス評価
- ・ プロジェクトのライフサイクル全体をビジュアルで伝達

Autodesk Infrastructure Design Suiteには、お客様のワークフローに合わせた3つのエディションがあります。

### Autodesk Infrastructure Design Suite Standard: 調査および維持管理ソリューション

Autodesk Infrastructure Design Suite Standard 2013は、使い慣れたAutoCAD®のワークフローに基本的な調査、維持管理、連携の機能が追加されています。

- ・ DWG™形式での設計、設計図書作成、図面共有
- ・ CADとGISの機能を統合し、現況をよりよく理解
- ・ 電力、ガス、上下水道用のカスタマイズ可能なインダストリ データ モデルでデータを整理および分類
- ・ ラスター クリーンアップ、編集、拡張ツールを用いて、スキャンした図面、地図、計画を活用および管理
- ・ 他部門の技術者、設計者との連携を深める

### Autodesk Infrastructure Design Suite Premium: 土木インフラストラクチャ向けBIMソリューション

Autodesk Infrastructure Design Suite Premium 2013は、土木インフラのプロジェクトにBIM (ビルディング インフォメーション モデリング) のパワーを加えたソリューションです。インテリジェン

トなモデルベースのツールで設計をよりスマートかつ迅速に行う、統合された分析およびシミュレーションを利用してプロジェクトのパフォーマンスを評価する、プロジェクトのライフサイクル全体をビジュアルで伝達する、といったことが可能になります。

- ・ 既存の2D CAD、GIS、BIM、ラスターデータから、大規模な建設プロジェクトの3次元モデルをより迅速に作成
- ・ 現況の自然環境および建造物に基づいて道路、鉄道、河川、地形を含む設計案をより正確にスケッチして、複数の設計案を検証
- ・ 測量、平面線形、縦断レイアウト用のインテリジェントなモデルベースの土木エンジニアリングツール、コリドー モデリング、交差点およびラウンドアバウトのモデリング、土量計算、数量積算の機能を利用して、設計案をより容易かつ効率的に検討し、プロジェクトの実現可能性を評価
- ・ 統合された水文学・水力学的解析ツールを利用して雨水および汚水システムを計画、設計
- ・ 土木データからフォトリアルなレンダリングやアニメーションを作成して、設計の検証、プロジェクト意図の伝達の向上、アイデアのより効果的な提案を実現
- ・ 建設プロジェクトのナビゲーション、レビュー、施工手順の確認と計画を実行

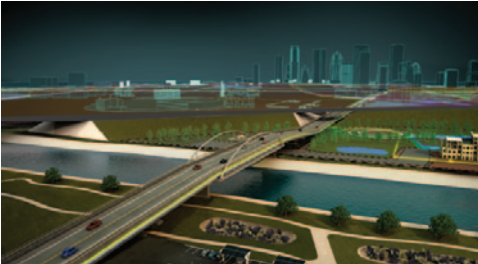
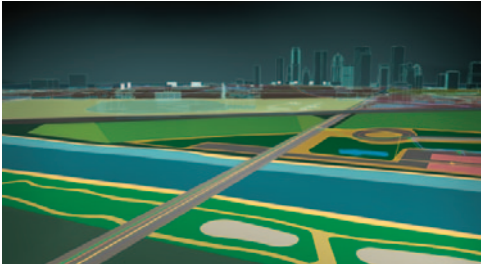
### Autodesk Infrastructure Design Suite Ultimate: 高度な土木およびユーティリティ、GIS、設計・施工ソリューション

Autodesk Infrastructure Design Suite Ultimate 2013は、Premiumエディションにライフライン網の設計、構造設計、施工の連携に特化した専用機能が追加されています。

- ・ ユーティリティの業界規格、および設計の生産性と整合性の改善に役立つ事前定義のワークフローに基づいて、架空および地下配電網を設計
- ・ 橋梁、トンネル、その他の土木建造物のモデリング、分析、設計図書作成
- ・ 請負業者とより効率的に共同作業を行い、設計プロセスの早い段階で潜在的な干渉等の問題点を特定



# モデルベースの設計、分析、ビジュアル化、シミュレーション



Autodesk Infrastructure Design Suiteは、土木およびユーティリティ、GISの調査、計画、設計、施工、維持管理のための包括的なソフトウェア ソリューションです。

**AutoCAD**は、強力な設計ツールと設計図書作成ツール、幅広いカスタマイズ オプション、DWGのネイティブ サポートを提供します。

**AutoCAD Map 3D**は、計画および維持管理のためのアプリケーションです。CADや GISデータへの幅広いアクセスを提供し、地理空間や都市計画の専門家は、より多くの情報に基づいて調査・計画上および管理上の意思決定を行えます。

**AutoCAD Raster Design**は、AutoCADベースのソフトウェアに強力なラスター編集ツールと、ラスターからベクターへの変換ツールを追加します。

**Autodesk Infrastructure Modeler**は、建設プロジェクトにおける技術者および都市計画の専門家によるプロジェクト案の作成、評価、および伝達を支援するコンセプト デザイン ツールです。豊富なビジュアル情報でプロジェクト案を伝達し、関係者の迅速な合意形成を促します。

**AutoCAD® Civil 3D®**は、BIMのパワーを建設プロジェクトにもたらしめます。土木設計の技術者、設計者は、連携を保ち、複数の設計案をより容易かつ効率的に検討し、プロジェクトの適正な評価、分析して、より整合性のとれた高品質な設計図書を作成できます。

**Autodesk Storm and Sanitary Analysis** (英語版での提供)\*は、都市や道路の排水システム、雨水、汚水等の下水道計画および設計のための、包括的な水文学・水力学的解析アプリケーションです。

**Autodesk 3ds Max Design**は、土木データからリアリティの高い映画品質の静止画やアニメーションの自動作成を支援し、設計の評価やプロジェクト意図の伝達を促進します。

**AutoCAD Utility Design** (英語版での提供)は、設計および設計図書作成のパワーをルールに準拠したワークフローおよび分析と組み合わせた、配電網向けのモデルベースの設計を実現します。

**Autodesk® Revit® Structure**は、橋梁、トンネル、擁壁、構造物の基礎などを含めた、土木構造物の躯体および配筋のモデリングと設計図書の作成に役立ちます。

**Autodesk® Navisworks® Simulate**は、工程、コスト、アニメーション、ビジュアライゼーションに関する包括的な機能を搭載しています。ユーザは設計意図を表現したり、施工をシミュレートすることが可能になり、先見性および予測可能性が向上します。

**Autodesk Navisworks Manage**\*\*は、設計および施工の技術者に干渉チェックおよび空間的な調整を行うための高度なツールを提供する、包括的なプロジェクト レビュー ソリューションです。

\* Autodesk Storm and Sanitary Analysis 2013はAutoCAD Map 3D 2013およびAutoCAD Civil 3D 2013に含まれています。

\*\* Autodesk Navisworks Simulateのすべての機能はAutodesk Navisworks Manageに含まれています。

## Autodesk Infrastructue Design Suiteを導入すると、以下のことが可能になります。

- 複数の3次元データを単一のビューに集約して、プロジェクトの影響をよりの確に把握し、情報に基づいた設計上および管理上の意思決定を行う
- 実際の環境に基づいて、コンセプト デザイン案をより正確にビジュアル化する
- 統合された解析機能を使用して調査、計画、設計、施工をよりの確に把握し、プロジェクトの成果をより正確に予測する
- カスタマイズ可能な業界規格および設計基準に従って、設計の生産性および整合性を改善する
- 同期した設計案と図面で、より容易に設計変更に対応する
- より説得力のあるビジュアルを作成して、設計意図を伝達し、実際の周辺環境下でプロジェクトをよりの確に把握する
- 施工可能性、コスト、スケジュールをより正確に把握する
- データの品質基準を維持するのに役立つインテリジェントなインダストリ モデルを使用して、より信頼性の高い方法で空間情報および属性情報を管理する

製品	Standard	Premium	Ultimate
AutoCAD 2013	✓	✓	✓
AutoCAD Map 3D 2013	✓	✓	✓
AutoCAD Raster Design 2013	✓	✓	✓
Autodesk Storm and Sanitary Analysis 2013	✓	✓	✓
Autodesk Navisworks Simulate 2013	✓	✓	
Autodesk Infrastructure Modeler 2013		✓	✓
AutoCAD Civil 3D 2013		✓	✓
Autodesk 3ds Max Design 2013		✓	✓
AutoCAD Utility Design 2013			✓
Autodesk Revit Structure 2013			✓
Autodesk Navisworks Manage 2013			✓

Autodesk Infrastructure Design Suite 2013 動作環境

		Standard エディション	Premium エディション	Ultimate エディション
OS	32bit	Microsoft Windows 7 (Enterprise、Ultimate、Professional) 日本語版 Microsoft Windows XP Professional SP3以降 日本語版		
		Autodesk Infrastructure Modeler 2013は、Microsoft Windows XPをサポートしません。		
	64bit	Microsoft Windows 7 (Enterprise、Ultimate、Professional) 64bit 日本語版 Microsoft Windows XP Professional x64 Edition SP2以降 日本語版		
		Autodesk Infrastructure Modeler 2013は、Microsoft Windows XPをサポートしません。		
CPU		Windows 7の場合：Intel Pentium 4またはAMD Athlon Dual Core、3.0GHz以上のSSE2対応 Microsoft Windows XPの場合：Intel Pentium 4またはAMD Athlon Dual Core、1.6GHz以上のSSE2対応 3D機能ご利用の場合：Intel Pentium 4またはAMD Athlon 3.0GHz以上 IntelまたはAMD Dual Core 2.0GHz以上		
メモリ		32bit OSの場合：2GB (4GB推奨) 64bit OSの場合：4GB (8GB推奨)		Autodesk Revit Structure 2013ご利用の場合：4GB (64bit OSの場合は8GB推奨)
ディスク空き容量		15GB以上	30GB以上	40GB以上
グラフィックスカード		基本的なグラフィックス：True Color対応のディスプレイ アダプタ 高度なグラフィックス：DirectX 9.0対応推奨グラフィックス カード (256MBメモリ搭載) オンボードグラフィックス (チップセット内蔵ビデオ) は推奨しません。 推奨グラフィックスカードはこちらをご覧ください <a href="http://www.autodesk.co.jp/graphics-hardware">www.autodesk.co.jp/graphics-hardware</a> Autodesk Navisworks Simulate 2013ご利用の場合：Shader Model 2対応グラフィックスカード		
		Autodesk 3ds Max Design 2013をご利用の場合：一部の機能は、Shader Model 3.0 (Pixel ShaderおよびVertex Shader 3.0) 対応のグラフィックスカードを使用している場合にのみ有効です Autodesk Infrastructure Modeler 2013をご利用の場合：512MB以上のメモリ実装のDirectX 10対応グラフィックスカード		
ディスプレイ		1280×1024 True Color (1,600×1,050 True color推奨)		
		Autodesk Navisworks Simulate 2013ご利用の場合：1,920×1,080 True Color推奨		Autodesk Navisworks Manage 2013をご利用の場合：1,920×1,080 True Color推奨
ブラウザ		Microsoft Internet Explorer 7.0以降	Microsoft Internet Explorer 7.0以降 (Microsoft Internet Explorer 8.0以降推奨) Autodesk 3ds Max Design 2013をご利用の場合：Microsoft Internet Explorer 8.0以降またはMozilla Firefox 3.0以降 (必須)	
周辺機器		マイクロソフト社製マウスまたは互換製品		
		Autodesk 3ds Max Design 2013をご利用の場合：3ボタンマウス		
インストールメディア		USB 2.0 (読み取り専用)、またはダウンロード		

詳細および最新の動作環境は、[www.autodesk.co.jp/infrastructuredesignsuite](http://www.autodesk.co.jp/infrastructuredesignsuite)をご確認ください。(2012年4月現在)

**Autodesk® Subscription (オートデスク サブスクリプション)**  
サブスクリプションをご契約いただくと、クラウドサービスの利用、最新バージョンの入手、前バージョンの使用などの特典により、フレキシブルなライセンス運用が可能となります。  
[www.autodesk.co.jp/subscription](http://www.autodesk.co.jp/subscription)

**購入先**  
Autodesk Infrastructure Design Suite、サブスクリプション、その他のオートデスク製品は、下記にてご購入ください。  
オートデスク認定販売パートナー  
[www.autodesk.co.jp/reseller](http://www.autodesk.co.jp/reseller)  
オートデスク オンラインストア  
[www.autodesk.co.jp/estore](http://www.autodesk.co.jp/estore)

Autodesk Infrastructure Design Suite  
に関する詳細  
[www.autodesk.co.jp/infrastructuredesignsuite](http://www.autodesk.co.jp/infrastructuredesignsuite)

**Autodesk®**  
**オートデスク株式会社** [www.autodesk.co.jp](http://www.autodesk.co.jp)  
〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 24F  
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー 3F

※Autodesk, AutoCAD, Civil 3D, DWG, Navisworks, Revit, 3ds Maxは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも、該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。  
© 2012 Autodesk, Inc. All rights reserved. CVL606-1205(Z)

オートデスク認定販売パートナー